

## 病院の概要

|                |  |
|----------------|--|
| 開設             | 昭和 22 年 4 月 1 日  |
| 開設者            | 茨城県厚生農業協同組合連合会   |
| 院長名            | 新谷 周三  |
| 病床数            | 414 床 (一般 406 床、感染 8 床)  |
| 標榜科<br>(26 科)  | 内科、神経内科、腎臓内科、呼吸器内科、<br>消化器内科、循環器内科、血液内科、小<br>児科、外科、整形外科、脳神経外科、呼<br>吸器外科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、<br>眼科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション<br>科、放射線科、救急科、麻酔科、歯科口<br>腔外科、病理診断科、臨床検査科、内分<br>泌代謝内科、膠原病・リウマチ内科 |
| 医師数            | 104 人 (平成 29 年 12 月 31 日現在、研修医含む)  |
| 指導医数           | 37 人   |
| 研修医数           | 14 人 (基幹型 5 人、協力型 9 人)   |
| 研修医の主な<br>出身大学 | 東京医科歯科大学、筑波大学、<br>日本医科大学、新潟大学、産業医科大<br>学 他   |
| 外来患者数          | 1,256.7 人/日 (平成 28 年度)   |
| 入院患者数          | 352.9 人/日 (平成 28 年度)   |



|      |  |
|------|--|
| 応募資格 | 平成 31 年 3 月国家試験合格見込者   |
| 採用人数 | 5 人 (予定)   |
| 試験日程 | 平成 30 年 8 月下旬 (予定)<br>日時決定次第ホームページに掲載します   |
| 選考方法 | 小論文、面接   |
| 処遇   | ●身分：常勤医師<br>●給与：1 年次 基本給 35 万円/賞与あり<br>2 年次 基本給 45 万円/賞与あり<br>●社会保険：厚生年金、健康保険、雇用保険加入<br>●宿舎：住宅手当支給 |

## 病院の理念

1. 診療と看護の質の向上
2. 診療面・看護面で全人的配慮
3. 医療情報・病院情報の開示
4. 患者さんの療養環境の改善
5. 当院を中心とする地域完結型医療の実践

## 院長からのメッセージ 新谷 周三 病院長



皆さんは今、卒業試験・国家試験とその後の研修先を考えて、なにかと落ち着かない日々を過ごしているんじゃないでしょうか。初期研修の 2 年間は、これから 45 年間つづく医者人生のほんの一瞬にすぎませんが、きわめて貴重な 2 年間です。ここで学んだ原体験が、その後の医者人生の羅針盤となります。新臨床研修方式に多くの問題点がありますが、医局講座制に縛られず、2 年間で基本的な診療科をまわり、医師としての基本的な能力と作法と心構えを身につける良い機会です。

当院は、茨城県南部の救急基幹病院です。414 床の中規模病院ですが、平成 28 年の救急患者 26,356 人、救急車搬入台数 5,026 台です。600 床以上の大規模病院と違い、具体的なより多くの症例を経験することができます。また、東京医科歯科大学の主要関連病院であり、初期研修後、大学の医局に進まれる方も多くいらっしゃいます。ぜひ、当院と一緒に学んでいきましょう。

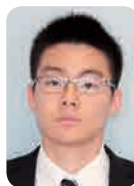
## 研修責任者コメント 富満 弘之 副院長兼神経内科部長



研修期間の 2 年間は医師としての基本手技を学びながら進むべき診療科を決める大切な時間です。そのため自分の将来を見据えて研修病院を決める必要があります。十分な情報を得た上で研修先を決めてください。

当院は地域の基幹病院で、救急から高度医療の急性期医療を提供しているだけでなく、回復期リハビリテーション、在宅医療（訪問診療、訪問看護など）も行っており、研修医の皆さんの様々な要望に柔軟に対応できていると思っています。

## 研修医コメント 高熊 将一郎



当院は茨城県南部から千葉県北部までをカバーする中核病院であり、広大な医療圏を背景として、common disease から難波例まで幅広く経験することが出来ます。救急外来は研修医が firsttouch し、鑑別を挙げ必要な検査を行います。一症例ごとに上級医の feedback を得られるため、臨床能力を磨くことができ、2 年目には自信を持って当直できるようになります。また教育的・協力的な上級医・コメディカル達のもと、早期から多様な手技を経験できるので、1 年目の終わりには研修医に必要な手技はマスターできます。研修科や内容についても研修医の意思を尊重してくれるので、目的を持って研修に臨めば充実した 2 年間になると思います。

## 研修プログラムの特色

- 2年間の研修期間の内、内科、救急科及び選択必修科を済ませた残り12ヶ月を研修医の自由に任せ、広い医学的視野と基礎付けを持って将来希望する科の準備をさせる。
- 3次救急施設ではないが、救急患者数は、県下第二位の患者数を扱っている。特に Common disease の救急から重症疾患まで幅広く救急を体験できる。特に内科系は救急疾患の鑑別診断や重症度の判断に力を入れる。
- 指導体制は、指導医と研修医がマンツーマンで行っている。各科の連携及びコ・メディカルの協力体制は万全である。

## 研修スケジュール例

|     |    |                    |      |    |    |    |              |     |     |           |      |    |
|-----|----|--------------------|------|----|----|----|--------------|-----|-----|-----------|------|----|
| 1年次 | 4月 | 5月                 | 6月   | 7月 | 8月 | 9月 | 10月          | 11月 | 12月 | 1月        | 2月   | 3月 |
|     | 内科 |                    |      |    |    |    | 救急<br>外科・麻酔科 |     |     | 外科<br>麻酔科 | 選択科目 |    |
| 2年次 | 4月 | 5月                 | 6月   | 7月 | 8月 | 9月 | 10月          | 11月 | 12月 | 1月        | 2月   | 3月 |
|     | 地域 | 小児科<br>産婦人科<br>精神科 | 選択科目 |    |    |    |              |     |     |           |      |    |

《選択科目》 内科（呼吸器内科、神経内科、循環器内科、消化器内科、腎臓内科、血液内科）、外科、小児科、整形外科、脳神経外科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、放射線科、救急科、麻酔科

## 研修・認定施設一覧

- 日本内科学会認定医教育施設 ・ 日本透析医学会教育関連施設
- 日本腎臓学会研修施設
- 日本循環器学会認定循環器専門医研修施設
- 日本心血管インターベンション学会認定研修施設
- 日本呼吸器学会認定施設 ・ 日本神経学会教育施設
- 日本消化器学会専門医制度認定施設
- 日本消化器内視鏡学会認定指導施設
- 日本大腸肛門病学会専門医修練施設
- 日本外科学会外科専門医制度関連施設
- 日本脳神経外科学会専門医訓練施設（C項）
- 日本整形外科学会専門医制度研修施設
- 日本産婦人科学会専門医制度卒業研修指導施設
- 日本泌尿器科学会泌尿器科専門医教育施設
- 日本皮膚科学会認定専門医研修施設
- 日本眼科学会専門医研修施設
- 日本耳鼻咽喉科学会認定専門医研修施設
- 日本病理学会認定施設
- 日本病院会指定優良短期日本人間ドック施設
- 日本核医学会専門医教育病院 ・ 日本核医学会専門医教育機関
- 日本静脈経腸栄養学会実地修練施設
- 日本静脈経腸栄養学会 NST 稼働施設
- 日本医学放射線学会専門医修練施設（診断・核部門）
- 日本脳卒中学会認定研修教育病院
- 日本リハビリテーション医学会研修施設
- 日本 IVR 学会指導医修練施設
- 日本がん治療認定医機構認定研修施設
- 日本呼吸器内視鏡学会専門医認定施設
- 日本救急医学会救急科専門医指定施設
- 日本アレルギー学会準教育施設
- 日本小児科学会小児科専門医研修施設
- 日本周産期・新生児医学会暫定研修施設
- 日本血液学会血液研修施設

## 専門研修の募集について

新専門医制度では内科の専攻医を募集しております。当院は茨城県南部の救急基幹病院で多く症例を経験できます。また、多くの指導医の元、質の高い医療を学ぶことが可能です。

| 募集診療科 | 選考方法           |
|-------|----------------|
| 内科    | 書類選考<br>面接、小論文 |

## アクセス



- J R 常磐線 取手駅西口  
関東鉄道バス JA とりで総合医療センター行き 約 6 分
- 常磐自動車道 谷和原 I C より約 30 分、谷田部 I C より約 30 分

応募方法：履歴書・大学推薦書を庶務課あてに郵送して下さい

## 女性医師支援コーナー

当院では常勤医師の 26%にあたる 27 人の女性医師が働いており、附属保育所も設置しております（24 時間対応・第 1・3・5 日曜日と年末年始除く）。その他、女性専用の当直室を完備、規定に従った産休、育休が取得できます。



保育所

## 応募問合せ先 JA とりで総合医療センター

〒 302-0022 茨城県取手市本郷 2-1-1  
 担当者：庶務課 玉田・関川  
 TEL：0297-74-5551（内線 2359）  
 FAX：0297-74-2721  
 E-mail：toride@medical.email.ne.jp  
 URL：http://www.toride-medical.or.jp

## 病院見学対応状況

★見学時間…随時（平日） ★対象…5～6年生 ★宿泊…近隣の宿泊施設を紹介  
 ★問い合わせ先…担当者：玉田・関川 TEL：0297-74-5551 E-mail：toride@medical.email.ne.jp